



ミラーキャビネットSS(OLS-28-8B) 取扱・取付説明書

このたびは弊社製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください

表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

⚠ 警告 …人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容	🚫 …してはいけない「禁止」の内容です。
⚠ 注意 …人が傷害を負う可能性及び物質損害のみの発生が想定される内容	🛑 …必ず実行していただく「強制」の内容です。

- 警告**
- 🚫 ●鏡やガラスに無理な力や強い衝撃を与えない
破損したガラスの破片により、けがや重大事故につながる恐れがあります。
 - 🚫 ●屋外や浴室などの、水がかかったり湿気の多い場所には設置しない。また、下地および商品を水にぬらさない
部材が腐食することで商品が脱落し、けがや重大事故につながる恐れがあります。
 - 🚫 ●屋外および傾斜のあるような壁面、振動の激しい場所には取り付けない
取り付けが不安定になり、落下してけがや死亡の原因になります。
 - 🚫 ●器具取付用のネジ固定部の壁裏には、配管・配線をしな
火災や感電の原因となります。水漏れして家財等をぬらす財産損害発生の恐れがあります。
 - 🛑 ●製品の取付位置には壁裏に補強する 取付物の転倒、落下によりけがの原因になります。
 - 🛑 ●柱・間柱は腐食などで強度不足でないことを確認する 取付物の転倒、落下によりけがの原因になります。
 - 🛑 ●取付面がタイル・コンクリート壁の場合は、コンクリート用プラグ(現場手配)を使用する
取り付けが不安定になり、落下してけがや死亡の原因になります。
 - 🛑 ●定期的にネジのゆるみを点検し、必要に応じて増し締めする

- 注意**
- 🚫 ●鏡に手をついたり、もたれたり、たたいたりしない 鏡が破損してけがなどの原因になります。
 - 🚫 ●キャビネット等(扉・棚・化粧キャビネットの天板等)につかまったり、もたれたり、乗ったりしない
製品が破損してけがなどの原因になります。
 - 🛑 ●扉が傾いたりガタついている場合は、扉の調整やつけ直しをする
扉が外れ、落下によりけがなどの原因になります。
 - 🛑 ●商品がガタついたり破損や故障した場合は、ただちに使用を中止し、修理を依頼する
使用を続けると、より大きな損害を引き起こしたり、けがなどの原因になります。
 - 🚫 ●キャビネット類の棚に品物を過剰に乗せない 製品が破損・落下してけがなどの原因になります。
※棚の耐荷重は1kg以内です。耐荷重は棚や洗面化粧台の底面に平均的に物を乗せた場合の値です。
 - 🚫 ●油類・溶剤・強い洗剤を使用しない
・除光液やクレンジング剤等の化粧品・整髪料・芳香剤・洗剤等が付着したまま放置しない
化粧品や洗剤の中には樹脂に悪影響を与えるものもあります。放置するとヒビ割れや変形が発生して商品が破損し、けがなどの原因になります。すぐに拭き取ってください。
 - ・洗剤類、薬剤はそれぞれの「使用上の注意」に従い使用する
誤った使用により商品が変形・破損し、けがなどの原因になります。
 - ・固形または粉末の塩素系洗剤や漂白剤をつかたり、近づけたりしない
金属やゴムを腐食・劣化させます。
 - ・キャビネット内に塩素系、酸性の薬品・洗剤類を保管する場合は、保管方法に注意する
腐食性ガスが発生すると、丁番のサビや扉の開閉動作不良の原因になります。塩素系、酸性の薬品・洗剤類を保管する場合は、キャップを確実に締めてください。キャビネットや容器に付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
 - 🛑 ●包装資材は、お住まいの地域の自治体のルールに従って廃棄してください。

- 外形寸法(約)：幅400×奥行134×高さ800mm
- 材質：ミラー・棚板/ガラス、キャビネット/MDF

耐荷重(静荷重) 棚各 1 kg

JAN : 4920501043534

使用時のご注意 故障をおこさないためにお守りください

- 注意**
- 🚫 ●直射日光に当てない 変色の恐れがあります。必ずカーテン等で遮ってください。
また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。
 - 🚫 ●火のついたタバコやマッチ等を置いたり、近づけたりしない 焦げ跡がつく恐れがあります。
 - 🚫 ●重いものや硬いものをぶつけない キズ・ヒビ割れの原因になります。
 - 🚫 ●金属類(ヘアピン・カミソリの刃等)を放置しない サビが付着して取れなくなる場合があります。
 - 🚫 ●ぬれたまま放置しない 汚れやいたみの原因になります。
 - 🚫 ●吸盤付きタオル掛け、吸盤付き石けん置き等を使用しない
ミラーやキャビネットに吸盤を貼ると、貼った周辺が変色する恐れがあります。
 - 🚫 ●カウンターに直接石けんを置かない。ハンドソープ容器や受け皿の下をこまめに拭き取る
石けんカスを長時間放置すると、カウンターが変色したり、光沢がなくなる恐れがあります。

お手入れ方法

(お願い)

- お手入れの際、次のものは使用しないでください。
 - ・シンナー等の有機溶剤や薬品、除光液、オレンジオイル配合の洗剤
※樹脂(プラスチック)表面にヒビ割れや変形が発生する場合があります。
 - ・酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤
※金属部がサビたり、表面が変色する恐れがあります。
 - ・研磨力の強いクレンザーや固いナイロンスポンジ
※キズがつく場合があります。
- お手入れに使う布はやわらかいキレイなものを使用してください。
※古い固くなった布やトイレットペーパーを使うとキズがつく場合があります。

キャビネット本体

- 週1回のお手入れ** やわらかい布に住宅用中性洗剤または100倍程度に薄めた食器用中性洗剤をつけて、汚れをふき取ります。
- お願い** ぬれたままで放置しないでください。
※木が水を含み、ふくらんだり、表面がはがれる恐れがあります。
- ワンポイント** ●表面にツヤがある扉のお手入れ
表面にツヤ(光沢)がある扉は、洗剤を付けたやわらかい布で軽く叩くようにして汚れを吸い取ってください。
※強くこすると、細かいキズが付く場合があります。
- すき間のお掃除
カウンターとトールキャビネットやミラーキャビネット等のすき間には、水アカや汚れが溜まりやすいので、綿棒や柔らかい毛の歯ブラシ等で汚れをかき出してお掃除してください。

取り付け方 ※取り付けする壁面の中に電気やガス等の配管がないことを確認の上、お取り付けください。

注意

必ず強度のある壁に取り付けてください。(石膏ボード等の壁の場合は必ず下地を補強してください。) 壁自体に強度がない場合は厚さ12mm以上の合板(JAS規格相当)に取り付けるか、30mm以上の補強木を設けてください。

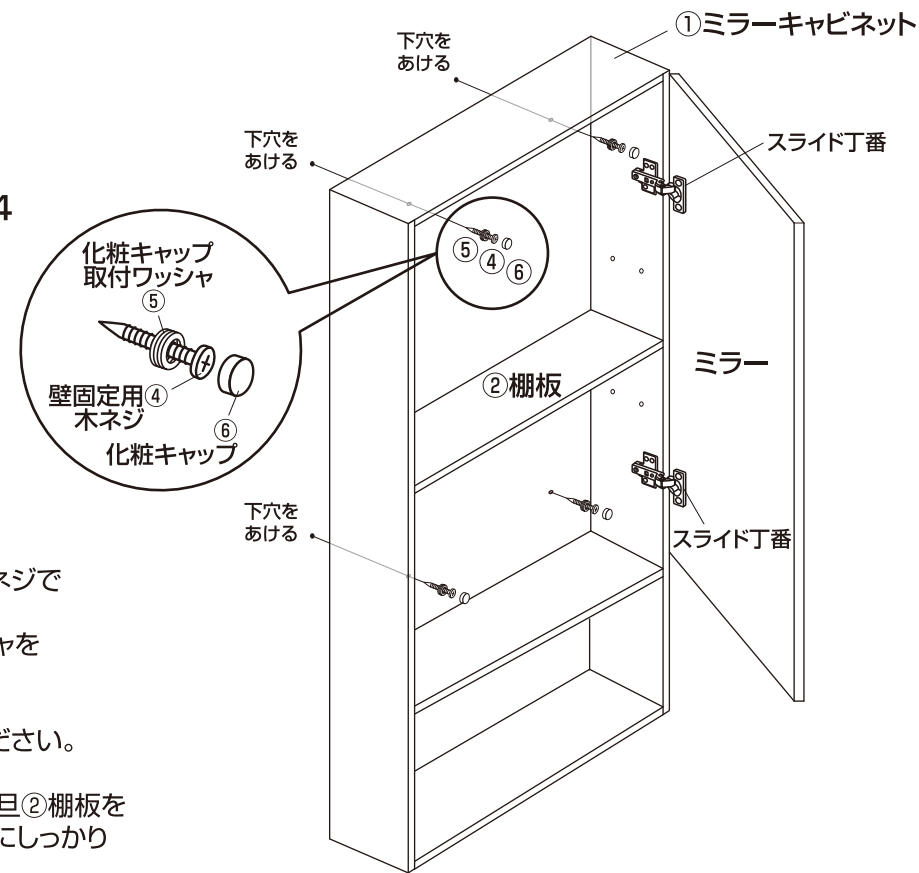
〈パーツリスト〉

- ①ミラーキャビネット ×1
- ②棚板 ×1
- ③棚板用受け ×4
- ④壁固定用木ネジ(φ4.7×45mm) ×4
- ⑤化粧キャップ取付ワッシャ ×4
- ⑥化粧キャップ ×4

〈用意するもの〉

電動ドライバー
ドリル

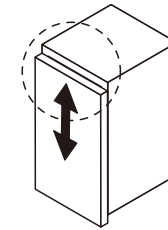
- 1 取り付け位置の壁に下穴をあけ、①ミラーキャビネットを④壁固定用木ネジで取り付けます。
(あらかじめ⑤化粧キャップ取付ワッシャを④壁固定用木ネジに通してください。)
- 2 取り付け後⑥化粧キャップをはめてください。
- 3 ②棚板の位置を移動させる場合は、一旦②棚板をはずし、③棚板用受けをお好みの位置にしっかりはめてから、②棚板を戻してください。
- 4 工事完了後、キャビネットの固定にかたつき、扉の傾き、丁番のゆるみがないか確認する。
(倒れやすく、けがの原因となります。)



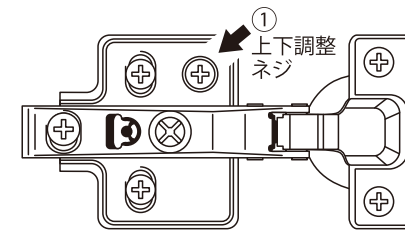
扉(ドア)の調整方法(扉がズレたり、すき間がある場合)

※調整は、扉を開いた状態で行います。
※調整には、必ず手回しドライバーを使用してください。

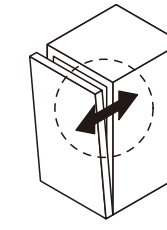
●扉が上下にズれる場合



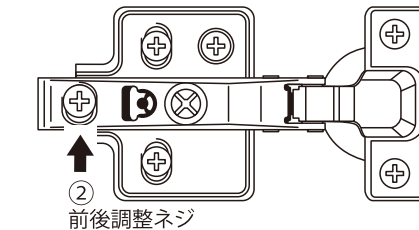
①の上下調整ネジをドライバーでまわしながら調整します。(1枚の扉には、スライド丁番が2か所ついていますので、交互にネジをまわして調整してください。)



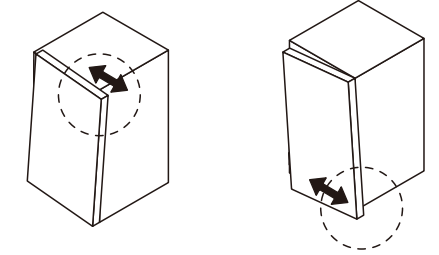
●扉が完全に閉まらない場合



②の前後調整ネジをドライバーでまわしながら調整します。



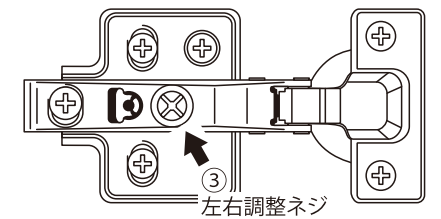
●扉がななめにズれる場合



※扉の上部がズれる場合は、上部の丁番を調整します。

※扉の下部がズれる場合は、下部の丁番を調整します。

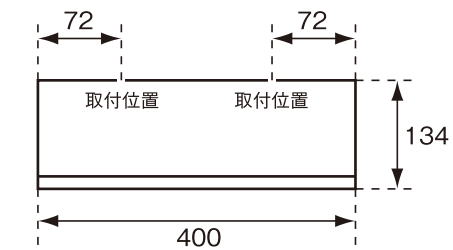
③の左右調整ネジをドライバーでまわしながら調整します。



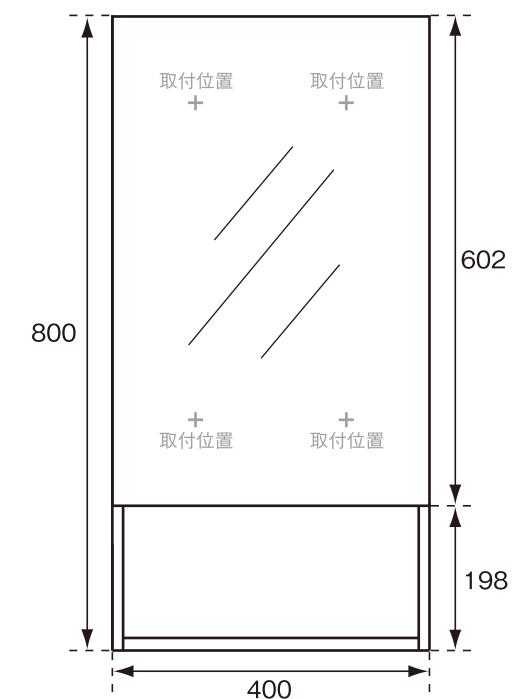
商品寸法 (単位: mm)

※商品製造上の都合により寸法誤差が生じる場合があります。

〈天面図〉



〈正面図〉



〈側面図〉

